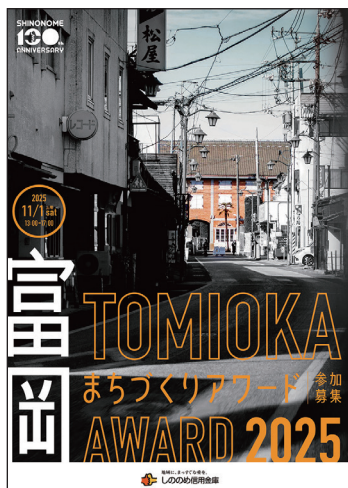


地域の明るい未来を創造する 「富岡まちづくりアワード2025」

しののめ信用金庫 本店営業部

■ はじめに



富岡まちづくりアワード
リーフレット

富岡市に本店所在地を置くしののめ信用金庫(理事長：横山慶一)は、2024年11月に「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録10周年を記念したビジネスアイデアコンテスト「富岡まちづくりアワード2024」を開催しました。

10年前と現在では製糸場周辺地域を取り巻く環境は大きく変化しており、富岡製糸場の活用に加え、観光や商店街の活性化、空き家・空き店舗の問題など、地域の課題を解決するためには市民・行政・金融などが協力して取り組む必要があります。

富岡市と共に歩んできた金融機関として、しののめ信用金庫が地域のハブとなりまちづくりネットワークを活かせる環境を整備し、情報を発信する機会を作りたいという思いから、2025年も「富岡まちづくりアワード」を開催いたしました。

■ 「富岡まちづくりアワード2025」の概要

【日時：場所】

2025年11月1日(土)

世界遺産 富岡製糸場 国宝 西置繭所多目的ホール

【参加者】

高校生部門10チーム ビジネス部門5チーム
(最終エントリーチーム23チーム)

【開催の目的】

富岡製糸場を核とした富岡市および周辺市町村の魅力
を再発見し、地域の活性化に繋がるビジネスアイデアを通じて社会人および学生の創業マインドを醸成し、地域
における新たな産業や雇用の創出を目的としています。

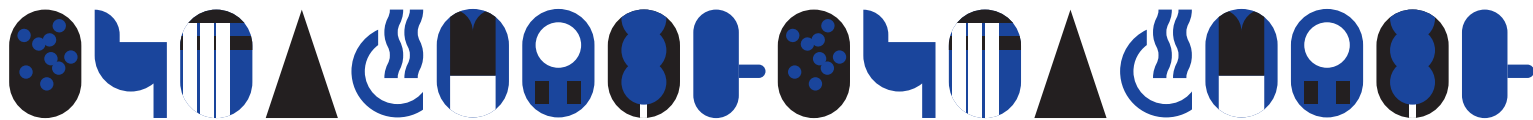
【募集テーマ】

富岡製糸場と絹産業遺産群を利活用したアイデア、観光、まちづくり、商店街の活性化、空き家・空き店舗の活用、
環境・防災、交通や農林業の課題、伝統文化の継承、AIやDX、ドローンなど最先端技術を活かしたアイデアなど、
幅広い分野がテーマ。



富岡製糸場 国宝 西置繭所





【審査項目】

- 「プラン」 独創性、新規性、実現可能性、市場性、
地域貢献性、成長性、事業収益性 7項目
- 「発表」 スライド、熱意、発表内容 3項目

【審査員】

富岡市長、群馬県議会議員、富岡商工会議所会頭、
しののめ信用金庫理事長など



決勝プレゼン大会発表シーン

■ 受賞内容

- 「高校生部門」 最優秀賞 富岡市長賞 田辺さん（東京農業大学第二高等学校）
発表テーマ「富岡1DAYパスポートでみんなにWINなまちづくり」
- 「ビジネス部門」 最優秀賞 しののめ信用金庫理事長賞 茂木さん（美容師）
発表テーマ「日本一過疎化の村から 日本一あたたかい美容室を」



決勝プレゼン大会の様子(表彰式・エントリーチーム集合写真・最優秀賞2チーム)

高校生部門の田辺さんは、外国人観光客が求める日本らしさと富岡製糸場の西洋文化のイメージがミスマッチであることを課題として、富岡ならではの「貫前神社・妙義神社」に着目。富岡市内の観光スポットを「1DAYパスポート」を使ってフリーパスで周遊できるプランを発表しました。

ビジネス部門の茂木さんは、人口減少や高齢化、空き家問題を課題として、地域資源である「古民家」をリノベーションした美容室の経営と地域交流イベントの開催を組み込んだ、地域の持続的な経営モデルを発表しました。

■ 今後のビジネスプラン実現に向けて

「富岡まちづくりアワード2025」の発表を終え、しののめ信用金庫としては、参加された15チームのプランが一つでも多く実現することを願っております。今回、後援先として日本政策金融公庫や群馬県信用保証協会など金融を支援する機関がサポートしており、富岡市などの行政や商工団体とも協力してプランの実現に向けて必要な支援をしたいと考えております。

ビジネス部門で最優秀賞を受賞された茂木さんは、今回の発表を契機として事業の開始に向けて、検討を開始されており、しののめ信用金庫として全面的に支援をしたいと考えております。

■ おわりに

しののめ信用金庫は2025年6月に創立100周年を迎えました。地域の皆さまへの感謝の気持ちと「地域にまっすぐな愛を」のスローガンのもと、信用金庫らしい温かみのある活動を積み重ね、お客様にとって身近な金融機関として、地域の未来に貢献できるよう努めてまいります。

